

科目名		授業形態	担当教員名	
血液浄化装置学		講義	阪本 壮志	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（2 単位）		15 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
医療現場において、透析医療の質を高く維持するために臨床工学技士に求められている資質は少ない。本講義では、血液浄化装置の基礎、各種血液浄化法の原理、患者管理等を幅広く講義する。				
授業の到達目標				
血液浄化装置の原理・構造・構成について理解する。血液浄化療法の各種治療法について理解する。				
授業計画				
回	内容			
1	透析患者の病態			
2	透析患者の合併症			
3	血液浄化法(1)HD、HF、HDF、ECUM			
4	血液浄化法(2)PD			
5	血液浄化法(3)CRRT、PE、DFPP、HA、PA			
6	透析膜			
7	血液浄化器の性能評価			
8	性能評価演習			
9	透析装置と周辺機器(1)水処理装置、水質管理、透析液供給装置、透析装置			
10	透析装置と周辺機器(2)透析液、補充液			
11	透析回路とプライミング			
12	プライミング練習			
13	抗凝固薬			
14	バスキュラーアクセス			
15	血液浄化療法の事故と対策			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	100%			
レポート・課題				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
臨床工学講座 生体機能代行装置学 血液浄化療法装置 第2版	施設協議会	医歯薬出版		
臨床工学技士のための血液浄化療法フルスペック	メジカルビュー社	メジカルビュー社		
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
自由記載				
備考				